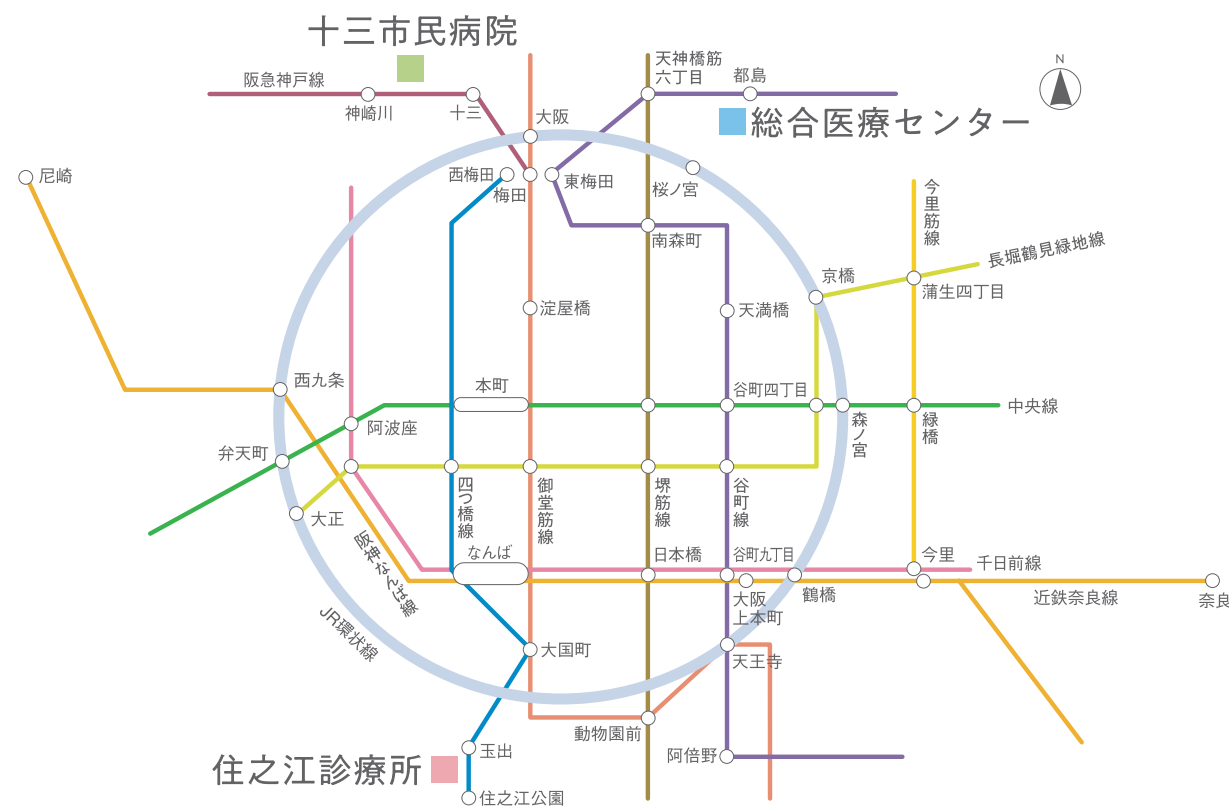


ACCESS GUIDE

[アクセスガイド]



十三市民病院

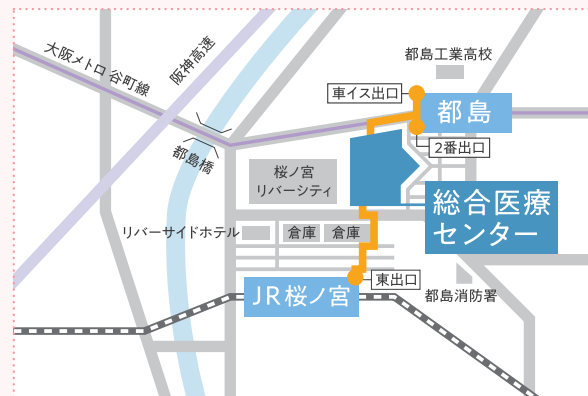
〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号
TEL.06-6150-8000



●阪急神戸線「神崎川」駅から南東へ徒歩約8分

総合医療センター

〒534-0021 大阪市都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-1221



●大阪メトロ谷町線「都島」駅2番出口から西へ徒歩約3分
●JR大阪環状線「桜ノ宮」駅東出口から北へ徒歩約7分



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通2丁目13番22号
TEL.06-6929-3687 FAX.06-6929-7099
<http://www.osakacity-hp.or.jp/byouin/>



令和5年4月

RECRUIT BOOK

NURSING

看護職員 募集案内

OSAKA
CITY
HOSPITAL



地方独立行政法人
大阪市民病院機構

大阪市立 総合医療センター | 大阪市立 十三市民病院 | 大阪市立 住之江診療所 |

市民とともに、 明日へ。

患者さん、
そしてすべての人に
寄り添う存在でありたい。

私たちは
患者さん一人ひとりに寄り添い
安心して治療を受けていただける
看護師や助産師をめざしています。
患者さんにとっても、
ともに働く仲間にとっても
温かな存在でありたい。
同じ目標をもつすべての職員と
協力しながら、
日々起こるさまざまな課題に
取り組んでいます。

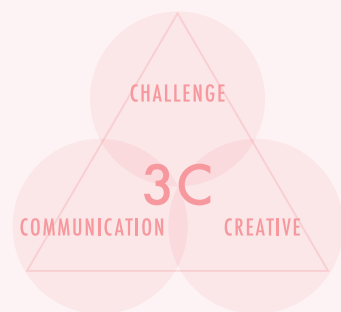
大阪市民病院機構の基本理念

広く市民に信頼され、人間味あふれる温かな医療を提供する病院をめざします

基本方針

1. 患者さんの健康に生きる権利と人間としての尊厳を尊重します
2. より安心で信頼できる良質な高度専門医療を提供するとともに、医療水準の向上へ貢献します
3. 大阪市の中核病院として、地域医療機関との適切な役割分担のもとに連携を強化します
4. 医療を支える優れた人材を育成します
5. 職員が意欲的に働くことのできる、働きがいのある職場環境を作ります
6. 継続して良質な医療を提供できるよう、健全な経営基盤の確立に努めます

大阪市民病院機構の「3C」



CHALLENGE

常に問題意識を持ち変化をおそれずに
目標に向かって行動できる人

COMMUNICATION

病院で働くすべての職員と協力し課題解決にあたれる人

CREATIVE

既存の方法・慣習にとらわれることなく
自由な発想で仕事ができる人



01

人々の安心を守る 最後の砦（セーフティネット）

大阪市の中核病院として、
総合的かつ良質な高度専門医療を提供。
人々の健康と生命を守る“最後の砦”として
市民の信頼に応えます。



02

地域がん診療連携拠点病院 小児がん拠点病院

「地域がん診療連携拠点病院」と
「小児がん拠点病院」の指定を受け、
幅広い年齢層に対して専門的で質の高い
がん医療を提供しています。



03

看護職員のキャリアアップを 多方面からサポート

新人研修やレベル別の能力開発、
専門性の高い看護職員への
キャリアアップなど、
多方面から支援する仕組みを
整えています。

大阪市民病院機構が求める人物像



市民の想いに応える温かな看護をめざして。

私たちは市民に信頼される医療・看護を提供するために、多職種と協働しながら看護の専門性を追求し、患者さん一人ひとりに寄りそうことができるように取り組んでいます。地域と連携を強化するとともに、急性期病院の役割を果たすために専門的な知識・技術で市民の皆さまの健康と生命を守っています。市民の想いに応えられる温かな看護が実践できる方を仲間としてお迎えできることを心待ちにしています。

大阪市立総合医療センター
副院長 兼 看護部長 古山 としさん

与えられるのではなく、自ら学ぶ。看護職員を成長に導く仕組み。

病院を成り立たせているのは「人」。だからこそ私たちは人材育成を重視しています。

段階的に知識と技術を習得し、「主体的な教育」を実践するための仕組み作りを進めています。



新人研修 POINT 3

1 | 充実の教育計画

基本的に毎月1回程度の集合研修を計画しています。講義だけでなく、演習やシミュレーションを取り入れた研修も数多く実施しています。

2 | 安心の指導体制

部署での指導体制はプリセプター制度を取っています。また、新人育成担当者がアドバイザーとしてフォローしながら、部署全体で指導を行います。

3 | 継続したサポート

新人看護職員が同期と悩みを共有し、リフレッシュできるよう「フォローアップ研修」を年3回実施し、2年目でも継続したフォローアップを実施しています。

PICK UP! 新人看護職員研修

専門・認定看護師、先輩看護師による手厚い研修。

看護職員としての道を歩み始めたばかりの新人にとって、総合病院での業務は多岐にわたり、すぐに看護業務が実践できるわけではありません。基本的な看護技術研修は新人育成担当者が担当し、専門的知識や技術研修はスペシャリストが担当し、部署と連携しながら研修を行っています。

一人ひとりの悩みをしっかりフォロー。

新人看護職員に好評なのが定期的に実施される「フォローアップ研修」です。新人看護職員の悩みや思いに耳を傾ける時間が設けられ、個々の悩みに親身に対応しています。



●集合研修



●看護技術演習

1年間の研修の流れ

新人には名札にたまごシール

4月	○新採用者合同研修 ○新採用オリエンテーション ○看護技術、記録	○静脈注射(講義・演習) ○電子カルテ研修など ○フィジカルアセスメントI	○病棟シャドウイング ○褥瘡管理I ○感染管理I
5月	○フォローアップ研修①		○夜勤体験 ○休日勤務体験
6月	○急変時の看護(講義) ○看護過程アセスメント編	○看護倫理I-①	
7月	○フォローアップ研修②		
8月	○多重課題(メンバーシップ)		
9月	○フォローアップ研修③ ○周術期看護	○急変時の看護(演習・フォローアップ)	
11月	○セーフティマネジメント0-1		○ローテーション研修(※)
1月	○フィジカルアセスメントII		
3月	○1年目まとめ(ナラティブ)		

※手術室配属の職員は病棟で、病棟に配属の職員は手術室でローテーション研修を行います。

新人看護職員研修の研修領域はP.〇5を参照 >>>

INTERVIEW



新人看護師 村田 恵美さん

大阪市立総合医療センター すみれ6病棟 所属 入職2年目

受け取った「看護」のバトンをつないでいく。

さまざまな疾患を持った患者さんを担当するため、多くの症例について学べるのが当院の魅力です。患者さんにとって最も良い「看護」とは何か考え、日々勉強し実践する力を磨いています。一つひとつの学びや、感じたことを自分の中に蓄積していくうちに、看護はさまざまな場面でつながっていることに気がつきます。私も先輩方に助けていただきながら、毎日必死で受け取ったバトンを次の看護につなげていくことができるように努力しています。皆さんもぜひ、この輪の一員になってください。

> 1週間の流れ <

1日目[月]	ロング勤務(8:30~20:30)
2日目[火]	休日
3日目[水]	日勤(8:30~17:00)
4日目[木]	ロング勤務(8:30~20:30)
5日目[金]	夜勤(19:30~9:15)
6日目[土]	夜勤明け
7日目[日]	休日

> 1週間の流れ <

1日目[月]	日勤(8:30~17:00)
2日目[火]	休日
3日目[水]	日勤(8:30~17:00)
4日目[木]	夜勤(16:15~9:15)
5日目[金]	夜勤明け
6日目[土]	休日
7日目[日]	日勤(8:30~17:00)

充実した教育体制で、日々成長を実感。

学生時代実習で訪れた際に、教育体制が充実していると感じたことが当院を志望した理由です。研修の機会が多く、認定看護師の方から指導を受けられるなど、入職してからもその充実具合を実感しています。また、当院は54の診療科がある3次救急医療機関なので、1年目からさまざまな経験ができることも大きな魅力です。勉強で得た知識と、実際に働く中で得た経験を活かした看護を実践できたときには大きなやりがいを感じます。患者さんから信頼される看護師をめざし、これからも頑張っていきます。

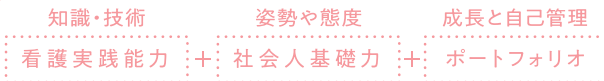


新人看護師 荒本 千尋さん

大阪市立総合医療センター すみれ11病棟 所属 入職2年目

キャリア開発ラダー

レベルごとに必要な能力を開発。



大阪市民病院機構のキャリア開発ラダーとは、看護実践能力の段階を示すクリニカルラダーだけでなく、組織の目標をふまえ、組織の支援を受けながら、個人が看護職としてキャリア開発をしているように、個人と組織の双方が支援ツールとして活用している仕組みです。キャリア開発ラダーには、専門的な知識・技術としての「看護実践力（看護実践・教育・管理）」に加え、姿勢や態度を行動レベルでとらえて評価し、レーダーチャートによる個人の成長のプロセスを可視化する「社会

人基礎力」、自己管理や課題を見出す「ポートフォリオ」の3つの要素があります。これらは、個人の目標達成に向けた主体的取り組みを支援するためのツールとなり、組織に貢献できる看護職員の人材育成につなげています。「看護実践能力（看護実践・教育・管理）」において、令和2年度から「看護実践」にはJNAラダーを導入しています。「看護実践」「管理」「教育」の3領域から、ラダーレベル別研修を構成しています。

キャリア開発ラダー レベル別研修一覧

経年数	入職～2年		3年～5年	6年～8年	9年～	15年～
キャリア開発ラダーレベル	0-1新人研修(1年目)	0-2新人研修(2年目)	レベルI	レベルII	レベルIII	レベルIV
到達段階	基本的な看護手順に従い指導や助言を受けながら、日常の看護ケアができる		所属の臨床場面において、自立して日常の看護業務ができる	主体的に日常看護業務を遂行し、個性をふまえた看護が展開できる	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践するとともに、部署内の指導・教育に積極的に関わることができる	所属部署の課題や目標を自ら考え、専門職として役割モデルとなり、看護実践の質を上げることができる
研修領域	基礎 [4月集合研修] ●看護技術 静脈注射(講義・演習) 看護記録 フィジカルアセスメントI フィジカルアセスメントII 褥瘡管理I 感染管理I 災害時の対応 BLS ●看護過程・アセスメント編 ●重症度、医療・看護必要度 ●看護倫理I-① ●急変時の看護 ●急変時の看護フォローアップ ●多重課題(メンバーシップ) ●1年目まとめ(ナラティブ) ●病棟ローテーション ●周術期の看護 ●手術室ローテーション ●看護過程・論理的思考編 ●看護過程・まとめ方編 ●看護過程・発表会 ●臨終期看護 ●糖尿病看護 ●褥瘡管理II ●看護倫理I-② ●地域連携・退院支援0-2 [年間計画のもと行う研修] [合同研修] ●感染管理		基礎 ●緩和ケア ●リーダーの役割 ●看護倫理I-③ ●急変キャッチI ●地域連携・退院支援I IV領域別(輸血) IV領域別(化学療法) IV領域別(鎮静・麻薬) IV領域別(造影剤)	基礎 ●看護倫理II ●(災害救急医療研修)	基礎 ●看護倫理III ●地域連携・退院支援III	
看護実践	専門領域 精神 急性期 WOC・栄養関連 慢性期 役割別 医療安全 看護管理 役割別 指導 看護研究 役割別 キャリア形成 自己啓発		専門領域 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	専門領域 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	専門領域 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	専門領域 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)
施設内研修	施設内研修 ●フォローアップ ●急変時の看護 ●褥瘡管理I		施設内研修 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	施設内研修 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	施設内研修 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)	施設内研修 ●認知症・せん妄ケア ●リエゾン看護 ●人工呼吸器装着中の患者の看護 ●手術室ローテーション ●NST ●ストーマケア ●摂食・嚥下障害看護 ●呼吸器疾患看護 ●褥瘡対策 ●急変キャッチII ●セーフティマネジメントI ●セーフティマネジメントII ●セーフティマネジメントIII ●看護管理基礎①② ●感染管理II ●リスクマネージャー ●急変キャッチII ●ファシリテーターI ●ファシリテーターII ●リフレクションII ●看護研究・研究のクリティーク ●看護研究支援セミナー ●看護過程記録質的監査 ●実習指導者 ●実地指導者(指導者・プリセプター)フォローアップ ●教育担当者II ●リスクマネージャー ●キャリアデザイン(初期) ●新採用者研修 ●2年目研修 ●中堅職員研修 ●新任主務研修 ●キャリアデザイン(後期)
施設外研修	施設外研修 ●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など		施設外研修 ●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など	施設外研修 ●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など	施設外研修 ●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など	施設外研修 ●各派遣研修 ●認定看護師養成課程 ●学会認定看護師養成 ●学会 ●講演会 ●短期研修 ●講習会 など



2年目は名れにひよこシール

INTERVIEW

患者さんのニーズに寄り添った看護を。

皮膚・排泄ケア認定認定看護師 松村 重光さん

大阪市立総合医療センター HCU病棟 所属



皮膚・排泄ケア認定認定看護師として、創傷治癒遅延がある患者さんに壊死組織の除去を行ったり、陰圧閉鎖療法を実施し、創傷治癒の促進を図ったりしています。また、長期間食事摂取ができない患者さんへの高カロリー輸液の調整や脱水に対する水分調整も行っています。特定認定看護師の資格を取得したことで、医師の診療を待つのではなく、主体的に患者さんのニーズに応えた看護が可能になりました。これが

らも、患者さんの思いに寄り添い、高度な専門性と卓越した看護技術を駆使して、特定行為を実践し早期に問題を解決できる看護師をめざしていきます。

【ある1日のスケジュール】

- 電子カルテから予約患者の確認、情報収集
- ストーマ患者の装具交換(HCU)
- 中心静脈カテーテルの抜去
- 病棟からのコンサルテーション対応
- 褥瘡予防ラウンド
- 透視室でPICCカテーテル挿入

患者さんに安心して療養生活を送ってらうために。

認知症看護認定看護師 大本 真紀子さん

大阪市立十三市民病院 8階病棟 所属

認知症看護認定看護師として、認知症、認知機能が低下した患者さんが自身の力を発揮できるように療養環境を調整しています。他にも、患者家族からの相談に応じて、支援を行っています。日々の看護を通して、

患者さんが安心して療養生活を送れるようになったときはとても嬉しいです。看護は皆さんの考えや、人生経験を活かすことができる仕事だと思います。看護師資格取得の勉強は大変だと思いますが、頑張ってください。



認定看護師になるまで

認知症の患者さんと関わることが多く、先輩看護師の勧めもあり、認知症看護認定看護師の資格を取得しました。先に資格を取得していた先輩看護師に相談でき、受験や受講にかかる費用助成もあったため、安心して資格取得に取り組みました。

平成29年 大阪糖尿病療養指導士

平成30年 認知症ケア専門士

INFORMATION

[専門看護師・認定看護師・特定看護師・診療看護師]

さらに手厚く専門性の高い看護のために。看護師のキャリアアップを支援しています。

専門看護師の在籍数	合計9名	認定看護師の在籍数	合計48名
がん看護	2名	緩和ケア	2名
精神看護	2名	がん化学療法看護	3名
小児看護	3名	がん性疼痛看護	1名
急性・重症患者看護	2名	がん薬物療法看護	1名
		がん放射線療法看護	1名
		乳がん看護	1名
		集中ケア	3名
		新生児集中ケア	2名
		救急看護	3名
		小児救急看護	1名
		クリティカルケア	2名
		手術看護	4名
		呼吸器疾患看護	2名
		脳卒中リハビリテーション看護	1名
		認知症看護	5名
		摂食・嚥下障害看護	2名
		糖尿病看護	2名
		皮膚・排泄ケア	6名
		感染管理	4名
		精神科認定看護師	1名
		心不全看護	1名

特定行為研修修了者の在籍数 合計11名

診療看護師の在籍数 合計1名

LIFE SUPPORT

当機構には、看護職員たちが快適に働けるよう整備された制度・取り組みが多数あります。
その一例をご紹介します。

出産・育児支援制度

妊娠

妊娠中の職員の 通勤緩和休暇

勤務時間の始めまたは終わりにそれぞれ30分以内で特別休暇を取得できます。

産前・産後

産前・産後休暇

産前・産後を通じて合計16週間の特別休暇があり、分娩予定日の8週間前から休むことが可能です。

育児

育児休暇

子が2歳に達するまで、1日2回合わせて120分以内で特別休暇を取得できます。

育児休業／子の看護休暇／ 短時間勤務（育児休暇）

育児休業

法律では子が1歳に達するまでですが、当機構は子が2歳に達するまで必要な期間取得ができます（保育所に入所できない場合等は、3歳まで延長可）。

子の看護休暇

法律では小学校就学の始期に達するまでですが、当機構は中学校就学の始期に達するまで取得ができます。

短時間勤務 （育児休暇）

法律では子が3歳に達するまで1日の勤務時間を短縮することができますが、当機構は中学校就学まで、勤務時間を短縮するための休暇が取得できます。

DATA OF OSAKA CITY HOSPITAL

大阪市民病院機構のデータ

〔職員数〕

2,624名

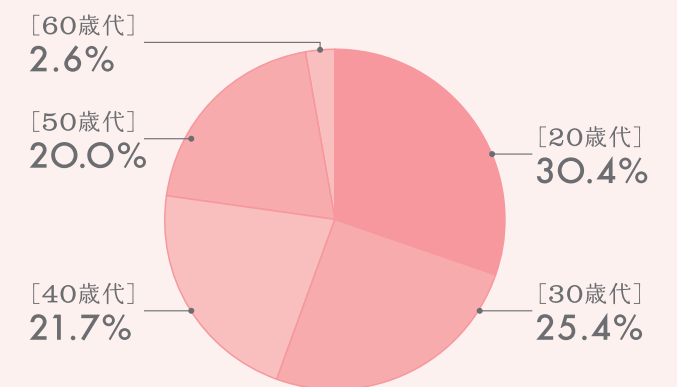
〔看護職員数〕

1,417名

〔医師数〕

496名※2

〔看護職員の年齢分布〕※2



〔1日の入院患者数〕

732名※1

〔看護職員の平均勤続年数〕

12.1年※2

〔1日の外来患者数〕

1,776名※1

〔看護職員の定着率〕

86.9%※2

※1 | 令和4年4月時点 ※2 | 令和5年3月時点



ママさん看護師のコメント



妊娠中の通勤緩和休暇や
出産を経て復帰した後の
短時間勤務制度があり
同僚や先輩からも
サポートしてもらえるので
安心して働くことができます。

林 美智世さん
大阪市立十三市民病院
6階病棟 所属

院内保育所（総合医療センター横）



総合医療センター横に院内保育所を設置。子育て中の職員をサポートします。産後休暇明けの0歳児から6歳未満の乳幼児対象。一般保育（7時30分～20時30分）に加え、一時保育（7時30分～20時30分）等もあり多様な勤務形態に対応。

※年末年始除く（12月29日～1月3日まで）
※院内保育所利用者には自家用車での通勤が認められています。

生活への支援制度

保険取扱

団体取扱契約により、各種の保険について割引が受けられます。

職員食堂

明るく開放された空間で、休憩時間を過ごすことで、リフレッシュすることができます。



HOSPITAL GUIDE

[大阪市民病院機構 病院ガイド]



大阪市立総合医療センター

〒534-0021 大阪府都島区都島本通2丁目13番22号
TEL:06-6929-1221

高度な医療技術を駆使し

54の診療科で市民のニーズに対応。

最新の医療機器と高度な医療技術を駆使して、24時間体制で救命救急医療を提供しています。また、各診療科で専門的医療を行い、特に「がん・心疾患・脳血管疾患」の三大疾患を中心とした高度医療に対応するため、臓器別に診療科が編成されているほか、ハイリスク周産期医療から小児科分野における高度医療、感染症医療にも取り組んでいます。常に市民のニーズに応えられるように、更なる病院機能の向上に努めています。

高度専門的医療の提供

●救命救急センター(3次救急) ●小児救命救急センター ●日本医療機能評価機構認定病院 ●地域がん診療連携拠点病院 ●小児がん拠点病院 ●大阪府災害拠点病院 ●第一種・第二種感染症指定医療機関 ●総合周産期母子医療センター ●エイズ診療中核拠点病院 ●地域医療支援病院 ●産婦人科診療相互援助システム基幹病院 ●新生児診療相互援助システム基幹病院 ●臨床研修指定病院(基幹型) ●精神保健福祉法指定医療機関(緊急措置入院) ●母体血を用いた出生前遺伝学的検査に関する臨床研究施設 ●がんゲノム医療連携病院



高度な専門性により、数多くの学会からも施設認定を受けています。研修施設・教育施設として次代の医療を担う人材を育成する役割も担っており、多岐に渡る経験ができます。

DATA

看護部 理念

1. 患者さん一人ひとりの人権を尊重した看護を実践します
2. 市民に信頼される看護を提供します
3. 優れた看護職員を育成します

看護部 基本方針

1. 個人の尊厳を守り、患者さん自身が治療に参加できるよう支援をします
2. 専門職として、安全・安心な看護を提供します
3. 専門的な知識・技術を持ち、豊かな人間性を有する看護職員を育成します
4. 多職種と協働しながら、チームの一員としての役割と責任を果たします
5. 職員が生き生きと働き続けられる職場環境を作ります
6. 地域医療機関と連携し、継続看護を推進します
7. 教育活動を通じて、地域の看護の質の向上に貢献します
8. 健全な病院経営や運営に参画します

●大阪市立総合医療センター 3Hの理念

Heart For Public Service	広く市民に信頼され、地域に貢献する公立病院をめざす。
Humane	人間味あふれる温かな医療を実践する病院をめざす。
High Technology	高度な専門医療を提供し、優れた医療人を育成する病院をめざす。

●病床数:1,063床 ●診療科目:総合診療科/糖尿病内科/内分泌内科/腎臓・高血圧内科/精神神経科/脳神経内科/皮膚科/循環器内科/呼吸器内科/消化器内科/肝臓内科/感染症内科/腫瘍内科/血液内科/緩和医療科/外科/整形外科/泌尿器科/眼科/耳鼻いんこう科/頭頸部外科/婦人科/形成外科/口腔外科/脳神経外科/脳血管内治療科/心臓血管外科/呼吸器外科/消化器外科/肝胆膵外科/乳腺外科/産科/新生児科/小児総合診療科/小児代謝・内分泌内科/小児脳神経内科/小児循環器内科/小児不整脈科/小児血液腫瘍科/児童青年精神科/小児外科/小児整形外科/小児泌尿器科/小児眼科/小児耳鼻いんこう科/小児形成外科/小児脳神経外科/小児心臓血管外科/小児言語科/小児救急・感染症内科/麻酔科/放射線診断科/放射線腫瘍科/病理診断科/リハビリテーション科 ●看護方式:固定チームナーシング ●看護体制:一般病棟 7対1

すみれ病棟	さくら病棟
緩和医療科	18F 整形外科、内分泌内科 腎臓・高血圧内科
腫瘍内科、血液内科	17F 血液内科
消化器内科、消化器外科、 肝胆膵外科	16F 消化器内科、肝胆膵外科、 肝臓内科
呼吸器内科、呼吸器外科、 腫瘍内科、皮膚科	15F AYA世代病棟
泌尿器科、腎臓・高血圧内科	14F 耳鼻いんこう科・頭頸部外科、 口腔外科、形成外科、整形外科
眼科、糖尿病内科、脳神経内科	13F 整形外科
腎移植・透析部、外来化学療法室	12F 脳神経外科、脳血管内治療科、 SCU、脳神経内科
循環器内科、心臓血管外科	11F 総合診療科、循環器内科、 肝臓内科、糖尿病内科
感染症内科、総合診療科、 小児救急・感染症内科	10F 婦人科、乳腺外科、腫瘍内科、 消化器内科、消化器外科
産科、MFICU、新生児科	9F NICU、CCU
精神神経科	8F 児童青年精神科
小児科	7F 小児科
小児科	6F 小児科

5F	患者図書室、わくわくひろば、コンビニエンスストア、医局	
4F	集中治療センター・ICU・ECU・CCU・PICU・HCU	さくら ホール
3F	手術センター、検査部門	
2F	外来診療部門、画像診断部門	
1F	外来診療部門、救命救急センター受付、ER・外傷センター、リハビリテーション部、カフェレストラン	
MB	設備スペース	エネルギー センター
B1	核医学・放射線治療部門、物品管理供給部門、栄養部門	



大阪市立十三市民病院

〒532-0034 大阪市淀川区野中北2丁目12番27号
TEL:06-6150-8000

19の診療科を有する地域密着型の急性期病院。

各科が専門性の高い医療を行っています。市民病院として地域の皆さまに寄り添い、信頼していただける医療の提供を目指しています。地域の医療機関からの紹介や二次救急の受け入れなど、高度な医療技術が必要とする検査や手術を提供するとともに開業医などと連携した全人的医療への貢献を果たしています。診療科間の垣根も低くアットホームな雰囲気も特色です。また内視鏡センターでの苦痛のない検査・治療を推進するなど患者さんから高い評価を得ています。地域住民のニーズに応えられるように常に病院機能の向上に努めています。

施設認定など

●日本医療機能評価機構認定病院 ●救急告示病院(第2次救急医療機関)
●大阪府がん診療拠点病院 ●市町村災害医療センター ●新生児診療相互援助システム協力病院 ●赤ちゃんにやさしい病院(BFH) ●臨床研修指定病院(協力型)

DATA

看護部 理念

1. 患者さんの人権を尊重し、QOLの向上をめざした看護を実践します
2. 患者さんの立場に立ち、優しさと思いやりをもって看護します
3. 専門職としての誇りと自覚を持ち、主体的に看護を実践します
4. 地域のニーズに合わせた、継続看護の充実をめざします

看護部 基本方針

1. 看護の質の向上をめざした看護を実践します。
2. 患者さんの安全を保障した看護を実践します。
3. 専門職業人としても資質の向上を図ります。
4. 経営に参画します。
5. 働きやすい職場環境づくりを行います。

●大阪市立十三市民病院 基本理念

市民に信頼され、地域に貢献する病院をめざします。
人間味あふれる温かな医療を実践する患者中心の病院をめざします。
将来にわたり、市民の医療ニーズに応える病院をめざします。

●病床数:263床 ●診療科目:総合診療科/糖尿病・内分泌内科/循環器内科/呼吸器内科/感染症内科/小児科/消化器内科/外科/消化器外科/整形外科/皮膚科/泌尿器科/産婦人科/眼科/耳鼻いんこう科/麻酔科/放射線科/リハビリテーション科/病理診断科 ●看護方式:固定チームナーシング ●看護体制:一般病棟 7対1

9F	すかいルーム・ヘリポート
8F	病棟(結核病棟)
7F	病棟(糖尿病内科、整形外科、眼科)
6F	病棟(消化器内科、外科、消化器外科、泌尿器科)、HCU
5F	病棟(内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科)
4F	病棟(新生児未熟児室、産科、婦人科、小児科)
3F	手術室、中央材料室
2F	外来診療室、中央臨床検査部
1F	入院外来受付、外来診療室、リハビリ室、放射線科、薬剤部
B1	内視鏡センター、栄養部、機械室

INTERVIEW

十三市民病院 看護部長

樋口 尚子さん

患者さんだけでなく、職員にも思いやりを届ける。

当院は地域密着型の中規模の急性期病院で、職員全員の顔が見えるアットホームな病院です。COVID-19等の感染症医療だけでなく、大阪府がん診療拠点病院として、また赤ちゃんに優しい病院として分娩の受け入れにも力を入れています。地域の訪問看護師とのカンファレンスや退院前後訪問も行い、退院支援や看護外来の充実を図っています。看護部は患者さんだけでなく、職員にも思いやりを届けることをめざし、スタッフ一丸となって地域の皆さまに信頼される病院をめざしています。私達と共にやさしさと思いやりを持って十三市民病院で看護実践しませんか。

